カルガリー大協定記念
田辺前総領事が講演

専修大学がカナダ・カルガリー大学と国際交流協定を結んで2年になるのを記念した講演会が5月18日、生田キャンパスで開かれた。学生ら約50人が聴講し、両校の絆をさらに深めていくことを確認した。

今年は日本とカナダの外交関係樹立90周年でもある。前カルガリー総領事館総領事の田辺邦彦さんが「日本から見たカナダ　カナダから見た日本」と題して講演した＝写真。

講演に先立ち、髙橋裕国際交流センター長があいさつ、楊暁捷カルガリー大学教授が2005年から続く両校の交流の足跡を紹介。「交流をさらに深めていきたい」と語った。

日本中世の絵巻について解説する楊教授

絵巻の魅力語る
国際交流特別講演

5、6月に生田キャンパスで国際交流特別講演会「絵の向こうに広がる日本中世の日々」が開かれた。今年度前期、専修大学文学部海外客員教授を務めている楊暁捷カルガリー大教授が、5回にわたり、一般向けに絵巻の魅力について語った。

楊教授の専門は日本中世文学・絵巻。5月26日に行われた2回目の講演は「学び・文字」がテーマで、『紫式部日記絵巻』などの場面を紹介した。

留学生を囲む会

校友会、育友会の役員が留学生と交流を深める「留学生を囲む会」が5月15日、生田キャンパスで開かれ、校友会の小宮多喜次会長、育友会の東平豊三会長はじめ両会の役員や教職員、中国、韓国、ベトナムなどの留学生と日本人学生ら合わせて約110人が参加した＝写真、ジアース教育新社提供。

国際交流会SHIP、中国留学生聯誼会、韓国留学生会、韓国語を教える韓国語ボランティア「ナヌム」のメンバーが活動を紹介。ご父母や校友会が用意した日用品が当たる抽選会で盛り上がり、留学生たちは勉学や課外活動など大学生活への意欲を新たにしていた。

校友会川崎支部 20周年記念講演

校友会川崎支部（倉形泰正支部長・昭38商経）は創立20周年を記念し、公開講演会を5月19日、生田キャンパスで開いた。3月の平昌パラリンピックで日本選手団長を務めた日本障がい者スポーツ協会理事の大日方邦子氏と、元文部科学大臣で東京五輪パラリンピック組織委員会顧問の馳浩氏を講師に迎え、会員、学生、市民ら約120人が参加した。

講演会は、馳氏が質問し大日方氏が答える形で進められた。パラリンピックのアルペンスキー（チェアスキー）で、金2個を含む10個のメダルを獲得した大日方氏。「挑戦することで人生を切り開くことができた」と語り、「2020年の東京五輪パラリンピックはぜひ成功させよう」と呼び掛けた。馬術部監督でもある長島修二川崎支部副支部長（昭46法）は「地元の方々も多数参加した。障がい者スポーツへの理解が深まったのでは」と話した。

講演を終え、花束と拍手に笑顔の大日方氏

校友会新社長紹介

吉柴利安氏（よししば・としやす＝平11商）㈱ヨシケン代表取締役社長に5月1日付で就任。本社＝東京都。鋼材加工・販売。

瀬川雅人氏（せがわ・まさひと＝昭60文）㈱ヨシックス代表取締役社長に6月26日付で就任。本社＝愛知県。飲食店経営及びFC運営、店舗の設計施工。

校友会情報

〈墨田支部総会〉
▽6月23日（土）講演＝11時40分～、総会＝12時40分～▽JR両国駅すぐ「両国ビューホテル」問金丸博司氏☎080・9453・5372

〈相模原支部定期総会〉
▽6月23日（土）17時30分～▽小田急線相模大野駅すぐ「小田急ホテルセンチュリー相模大野」問渋谷隆宏氏☎042・744・4865

〈富山県支部連合会総会〉
▽6月30日（土）17時～▽JR富山駅から徒歩15分「ANAクラウンプラザホテル富山」問塩谷明永氏☎090・9763・2947

〈北海道連合校友会美唄支部総会〉
▽6月30日（土）17時～▽JR美唄駅から徒歩5分「美唄ホテルスエヒロ」問福山輝男氏☎090・5985・8467

〈ホテル専修会総会〉
▽7月2日（月）19時～▽神田キャンパス1号館「報恩の間」問八坂豊氏☎080・1007・1522

〈九州・沖縄連合総会、熊本支部総会〉
▽7月14日（土）連合総会15時30分～、支部総会18時30分～▽JR熊本駅から車10分「熊本ホテルキャッスル」問連合＝郷之原茂樹氏☎099・227・3358、熊本支部＝園田賢治氏☎090・9587・2900

〈足立支部総会〉
▽7月14日（土）17時～▽神田キャンパス8号館「今村力三郎記念ホール」問有賀裕範氏☎090・5570・2205

〈会計人会定期総会〉
▽7月18日（水）18時30分～▽神田キャンパス13A会議室問吉田伸江氏☎03・3579・5200（吉田税理士事務所内）

校友会定時総会

▽7月21日（土）13時～▽新宿駅西口徒歩5分「京王プラザホテル新宿」
問校友会事務局☎03・3265・7579

募金局からのお願い

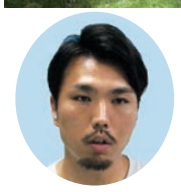
専修大学は2019年に創立140年を迎えます。また、石巻専修大学は2018年に創立30年を迎えました。学校法人専修大学では、さらなる飛躍と発展を期すため「専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金」（募集期間5年間）を設け、広く募集を行っております。

皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お申し込み、お問い合わせは「専修大学募金局」（☎03・3265・3157）へお願い申し上げます。

◆「古本募金」にご協力を
読み終えた本が学生支援につながります。
詳細はhttp://www.furuhon-bokin.jp/senshu-u/

映画『カランコエの花』のワンシーン©中川組



OB中川監督最新作
『カランコエの花』映画祭でグランプリ

映像作家として活躍する中川駿さん（平22経済）＝写真＝の最新映画『カランコエの花』（39分）が、5月に行われた中之島映画祭でグランプリに輝いた。

昨年のレインボー・リール東京「東京国際レズビアン＆ゲイ映画祭」、京都国際映画祭2017でいずれもグランプリとなるなど数々の賞を受賞している。

『カランコエの花』はある高校を舞台に、LGBT（性的少数者）の問題を当事者ではなく周囲の人々に焦点を当てて捉えた。中川監督は「日本のLGBT事情は大きく変わってきた。当事者たちは声を上げ始めたが、受け止める側はまだ未成熟ではないか。そんな社会の実情を描いてみたかった」と語る。「社会の中で生きづらさを感じている人たちの力になれるような映画を今後も撮っていきたい」と意欲を新たにしている。

映画『カランコエの花』は東京・新宿K's cinemaで限定公開される。期間は7月14日（土）～20日（金）、上映時間は15時から。

OG犬塚さん
自社制作映画をPR

エイベックス通信放送の犬塚さくらさん（平26人間科学）は、映像配信サービスdTVで宣伝プロデューサーとして活躍している。

「進化し続けるデジタル領域において、仕事のやり方に〝正解〟はないと感じています。日々、好奇心を持ってアンテナを張っています」と語る。

専大時代、人間科学部社会学科の今野裕昭ゼミで学び、ラクロス愛好会ではキャプテンを務めた。「ラクロスで培われた精神力、忍耐力が今に生きています」

現在取り組んでいる仕事は、6月30日（土）に全国公開の映画『パンク侍、斬られて候』の宣伝活動。綾野剛主演、宮藤官九郎脚本、石井岳龍監督の豪華キャスト・スタッフによるエンターテインメントだ。日本で初めてdTVが実写映画を企画制作したことで話題になっている。

犬塚さんはSNSによる宣伝を担当、公開を前に手応えを感じている。「映画は、想像を超える世界観を体験できる〝劇薬〟に近い面白さを味わえます。ぜひ劇場に足を運んでほしい」とアピールする。

映画の宣伝素材を持つ犬塚さん

スマホ万能主義

緑地帯

ゼミサイトに利用していたサイボウズが終了してしまうため、少し早めにR-GROUPなるCMSに乗り換えることにしました。ところがこれに登録するのに、ゼミ生たちが難渋しているようでした。どうもスマートフォン対応に課題があるシステムらしく、なかなか登録までたどり着けないとのことでした。

このCMSは基本的にビジネス用途で、例えば学生も教員も「ステークホルダー」と呼ばれ、大学は「会社」、ゼミは「所属部課」などの比喩でエントリーする構成になっています。楽しんで参加してもらえそうだと思いました。

しかしながら、何事につけビジネス用途では、一般にアプリではなくPC版が主軸になることが多いのかもしれません。そういえば、電車内でも、仕事ができそうなビジネスパーソンは大概スマートフォンではなくPCを開いていることが多い気がします。忙しなくスマートフォンをいじっている人は、大体LINEやゲーム、ショップなどか？　学生のなかには、スマートフォンで資料を作って印刷も直接、というケースに出くわしたことがあります。文字化けのオンパレードでした。

アカデミックな作業に対応できるアプリは限られているのでしょう。世間では、キーボードの打てない大学生、という話も耳にします。ガジェット類には用途の限界がありそうですね。LINEもPC版なら依存症になりにくいのでは。ゼミ生たちには言っています、「スマホで何でも済ませようというのは、高校生まで！」と。

（学生部委員・須田淳一）